平成 25 年 7 月 31 日

各　　位

会社名　　株式会社デイトナ
代表者　　代表取締役社長　鈴木 紳一郎
（ＪＡＳＤＡＱ・コード 7228）
問合せ先　取締役管理部長　中嶋 哲司
電話　0538－84－2200

第２四半期累計期間の業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年２月 15 日に公表した業績予想について、本日公表の平成 25 年 12 月期 第２四半期累計期間の実績において利益面で 30％を超える差異が生じましたので、下記のとおりお知らせします。また第２四半期累計期間までの実績と最近の業績動向を踏まえ、通期予想も修正しましたので併せてお知らせします。

記

平成 25 年 12 月期第２四半期(累計)連結業績予想数値と実績との差異（平成 25 年１月１日～平成 25 年６月 30 日）

（単位：百万円）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
前回予想（A）	2,776	109	104	56	円　銭 26.73
今回実績（B）	2,895	164	172	104	49.58
増減額（B－A）	118	55	67	48	
増 減 率	4.3%	50.4%	64.4%	85.5%	
（ご参考）前期第２四半期実績 （平成 24 年 12 月期第２四半期）	2,893	127	119	140	67.02

平成 25 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 25 年１月１日～平成 25 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	１株当たり当期純利益
前回予想（A）	5,760	342	330	199	円　銭 94.95
今回修正（B）	5,912	369	367	234	111.41
増減額（B－A）	151	27	36	34	
増 減 率	2.6%	8.0%	11.2%	17.3%	
（ご参考）前期実績 （平成 24年 12 月期）	5,879	265	257	285	135.69

平成25年12月期第２四半期(累計)個別業績予想数値と実績との差異（平成25年１月１日～平成25年６月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
前回予想（A）	1,725	128	126	74	円 銭 35.36
今回実績（B）	1,819	192	203	132	62.96
増減額（B－A）	94	63	76	58	
増減率	5.5%	49.7%	60.8%	78.1%	
(ご参考) 前期第２四半期実績 (平成24年12月期第２四半期)	1,675	166	165	97	46.48

平成25年12月期通期個別業績予想数値の修正（平成25年１月１日～平成25年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回予想（A）	3,546	314	311	184	円 銭 87.45
今回修正（B）	3,689	353	360	231	109.91
増減額（B－A）	143	38	49	47	
増減率	4.0%	12.2%	16.0%	25.7%	
（ご参考）前期実績 （平成24年12月期）	3,418	304	309	147	70.13

差異の理由

（第２四半期累計期間）

連結業績につきましては、売上高は、当初の予想を4.3%ほど上回り、ほぼ前年同四半期並みの28億95百万円となりました。利益面では、国内拠点卸売事業の売上増による利益の増加に加え、円安による仕入コストの増加が、為替予約や、一部商品を海外生産から国内生産に切り替えることなどにより抑えられたこともあり、営業利益は１億64百万円、経常利益は１億72百万円、四半期純利益は１億4百万円となりました。

個別業績につきましても、売上高は当初予想を5.5%ほど上回る18億19百万円、利益面では上述の理由等により営業利益１億92百万円、経常利益は２億３百万円、四半期純利益１億32百万円となりました。

修正の理由

（通期）

連結業績につきましては､国内卸売事業は上期に引き続き比較的堅調に推移するものと予想されます。また海外卸売事業の子会社においても、引き続きバイクメーカーや現地卸商への出荷が堅調に推移するものと予想しております。小売り事業については1店舗減した影響により売上高は減少しますが、前年マイナスであった利益面はプラスで着地する予想です。これらにより連結売上高は当初予想より2.6%増の59億12百万円となる予想です。また利益については、営業利益３億69百万円、経常利益は３億67百万円、当期純利益については２億34百万円となる予想です。

個別業績につきましては、売上高は当初予想から4%ほど増加し、36億89百万円となる予想です。利益面についても順調な推移から、営業利益は３億53百万円、経常利益は３億60百万円、当期純利益は２億31百万円となる予想です。

なお、円安の進行など不確実な要素を残すため、現段階において配当予想に修正はございません。

(注) 本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき将来予測を判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以　上